

## 平成26年度第5回資源化学研究所教授会議事要録

日 時：平成26年9月30日（水）14：20～15：35

出席者：穂田所長，福島，小坂田，田中，西山，中村，藤井，山口，上田，山元，彌田，久堀の各教授

小泉，竹内，今村，野村，宍戸，酒井，関，今岡，吉沢，長井，若林の各准教授  
石谷，田巻講師

### 配付資料

1. 平成26年度第9回部局長等会議議題（9月5日（金）開催）
- 2-1. 「シンボルマーク」のデザイン定義と使用ルールの整備について
- 2-2. 東京工業大学ビジュアルアイデンティティマニュアル
3. 博士（後期）課程：収容定員充足率の推移（H21～H26）
- 4-1. 新たな「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」概要
- 4-2. 研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン
5. 平成27年度電子ジャーナル契約に関する説明
6. 論文データベースの公開制限不具合について（最終報告）
7. 平成26年度第10回部局長等会議議題（9月26日（金）開催）
8. 真の国際化のためのガバナンス改革によるTokyo Tech Qualityの深化と浸透（概要）
- 9-1. 「国立大学法人の組織及び業務全般の見直しに関する視点」について
- 9-2. 国立大学法人の第3期中期目標・中期計画の項目等について
10. QS World ランキングについて
11. 教職員が厳守すべき事項の自己確認について【実施報告】
12. 平成26年度科学研究費研究種目別採択状況一覧
13. 客員研究員等向け海外旅行保険の包括契約について
14. 第9回四大学連合文化講演会チラシ
15. 生涯生活設計セミナー（生活設計型）の開催について
16. 規則管理システムについて
17. 平成26年度第5回教育研究評議会議題（9月5日（金）開催）
18. 東京工業大学検定料の免除，入学料の免除及び徴収猶予，授業料の免除及び徴収猶予並びに寄宿料免除規程一部改正案新旧対照表
19. 各学院の入学定員の考え方について（案）
20. 平成25事業年度に係る業務の実績に関する国立大学法人評価委員会のヒアリングについて
21. 平成26年度第5回5部局長懇談会議議題（9月5日（金）開催）
22. ヘリウム設備の進捗状況について
23. 第3回ヘリウム運営準備委員会（拡大委員会）議事メモおよび修正資料
24. 第3回ヘリウム運営準備委員会資料
25. すずかけ通りU字溝設置工事について（案）
26. 特任教員の継続雇用および称号付与について
- 27-1. 客員研究員の受入れについて（藤井研1）
- 27-2. 客員研究員の受入れについて（藤井研2）
- 27-3. 客員研究員の受入れについて（藤井研3）
- 28-1. 準客員若手研究員の受入れについて（野村研）
- 28-2. 準客員研究員の受入れについて（西山研）
29. 平成26年度非常勤講師（講演講師）候補者名簿
30. 平成26年度資源化学研究所教授会開催日程
31. 資源研フォーラムへのご協力をお願い
32. 2014年資源研外部評価について

回収資料 資料2 7 関係 回収資料1 履歴・業績一覧  
資料2 8 関係 回収資料2 履歴・業績一覧

机上配付資料 審議事項1, 2 関係 東京工業大学常勤教授・准教授・講師名簿

参考資料 その他5 関係参考資料 教員の海外渡航について

○定足数の確認

現在員26名, 公務出張等0名, 定足数18名に対し, 出席者25名で教授会成立

○議事要録の確認

平成26年度第4回資源化学研究所教授会議事要録(案)承認

議事に先立ち, 9月1日付け着任の教員と8月1日付け事務部異動者の挨拶があった。

議事要旨

1. 報告事項

(1) 部局長等会議(9月5日(金), 9月26日(金)開催)について

所長から, 議題に基づき, 主に以下について, 概要説明があった。

- ・資料2に基づき, 東工大「シンボルマーク」のデザイン定義と使用ルールの整備について, 説明があった。
- ・資料3に基づき, 博士後期課程の平成21年度から26年度の収容定員充足率の推移について, 説明があった。
- ・資料4に基づき, 新たな「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」の概要について, 説明があった。
- ・資料5に基づき, 平成27年度の電子ジャーナル契約について, 説明があった。
- ・資料6に基づき, 論文データベースの公開制限不具合最終報告について, 説明があった。(資源研関係は特になし)
- ・資料8に基づき, 大学が採択されたスーパーグローバル大学創成支援について, 説明があった。
- ・資料9に基づき, 第3期中期目標・中期計画の項目等に係る国立大学法人の組織および業務全般の見直しに関する視点について, 説明があった。
- ・資料10に基づき, 過去5年間におけるQS世界大学ランキングの推移について, 説明があった。
- ・資料11に基づき, 教職員が厳守すべき事項の自己確認の実施報告について, 説明があった。
- ・資料12に基づき, 平成26年度科学研究費研究種目別採択状況について, 説明があった。
- ・資料13に基づき, 客員研究員等向け海外旅行保険の包括契約により, 来日後でも加入できるようになったことについて, 説明があった。
- ・資料14に基づき, 第9回四大学連合文化講演会について, 案内があった。
- ・資料15に基づき, 生涯生活設計セミナー(生活設計型)の開催について, 案内があった。
- ・資料16に基づき, 規則管理システムが導入され運用が10月1日から始まることについて, 説明があった。

(2) 教育研究評議会(9月5日(金)開催)について

所長から, 議題に基づき, 主に以下について概要説明があった。

- ・資料18に基づき, 懲戒処分を受けた者の取扱いについて, 新たに規定することに伴い, 入学検定料, 入学料, 授業料, 寄宿料などの免除又は徴収猶予の関係規程の一部改正について, 説明があった。
- ・資料19に基づき, 東工大教育改革による各学院の入学定員の考え方について, 説明があっ

た。

・資料20に基づき、平成25事業年度に係る業務の実績に関する国立大学法人評価のヒアリングについて説明があった。

(3) 5部局長懇談会（9月5日（金）開催）について

所長から、議題に基づき、主に以下について概要説明があった。

- ・資料22～24に基づき、ヘリウム回収設備の進捗状況について、説明があった。
- ・資料25に基づき、すずかけ通りに溢れ出る土砂水の対応について、説明があった。

(4) 「物質・デバイス領域共同研究拠点」関係

小坂田教授から、次年度の公募が最終年度となるので、ネットワーク型の強みを生かし、応募件数の拡大などについて、協力依頼があった。

(5) アライアンス関係等

特になし

(6) その他

## 2. 審議事項

(1) 合成化学部門准教授・講師選考委員会の設置について

所長から、関係教員3名による標記部門の准教授・講師選考委員会の設置の願い出があったことの説明があり、審議の結果、設置を承認し、投票により同委員会委員を次のとおり選出した。

(高得票順)

穂田 宗隆 教授  
中村 浩之 教授  
福島 孝典 教授  
西山 伸宏 教授  
小坂田耕太郎 教授

次点 山元 公寿 教授

(2) 共同研究推進事業共同研究推進教員（特任講師）選考委員会の設置について

所長から、関係教員3名による標記事業の教員（特任講師）選考委員会の設置の願い出があったことの説明があり、審議の結果、設置を承認し、投票により同委員会委員を次のとおり選出した。

(高得票順)

穂田 宗隆 教授  
小坂田耕太郎 教授 (同票)  
久堀 徹 教授 (同票)

山元 公寿 教授  
彌田 智一 教授  
次点 中村 浩之 教授

(3) 附置研究所間アライアンスによるナノとマクロをつなぐ物質・デバイスシステム創製戦略プロジェクト特任助教選考委員会の設置について

所長から、関係教員3名から、標記部門の特任助教選考委員会の設置の願い出があったことの説明があり、審議の結果、設置を承認した。また、選考委員に福島教授、西山教授、中村教授、穂田教授の4名が選出され、併せて承認された。

- (4) 共同研究推進事業協同研究推進教員の継続雇用及び特任准教授の称号付与について  
所長から、資料26に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
- (5) 客員研究員の受入れについて  
藤井教授から、資料27及び回収資料1に基づき受入予定者の経歴等について説明があり、  
審議の結果、承認された。
- (6) 準客員研究員及び準客員若手研究員の受入れについて  
西山教授及び野村准教授から、資料28及び回収資料2に基づき受入予定者の経歴等につい  
て説明があり、審議の結果、承認された。
- (7) 非常勤講師候補者（講演講師）について  
所長から、資料29に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

### 3. その他

- (1) 10月開催教授会の日程・時間について  
所長から、資料30に基づき、10月の教授会の開催日程を10月15日（水）から29日  
（水）に変更することについて、説明があった。また、合わせて安全衛生委員会についても変  
更になる旨の説明があった。
- (2) 外部評価の実施に伴う資料の作成について  
小坂田教授から、資料32に基づき、外部評価のスケジュール等の説明と、評価用の部門毎  
の資料作成について、協力依頼があった。
- (3) 資源研フォーラムの開催について  
所長から、資料31に基づき、10月21日・22日の2日間、東工大蔵前会館で開催され、  
招待講演者やプログラム等について、説明があった。
- (4) 資源研忘年会の世話人の選出について  
所長から、12月17日（水）17：30から忘年会が開催されることについて、世話人と  
して、今岡准教授が務められることについて説明があった。
- (5) 教員の海外渡航について  
参考資料により、所内の教員の海外渡航状況を確認した。

以 上